

北部免疫血清研修会報告書

北部学術研究班

学発番号 11-041

平成 24 年 3 月 26 日

報告者

所属 綾部市立病院 検査室

氏名 荒賀 智永

連絡先 0773-43-0123

日時：平成 23 年 11 月 4 日 月曜日 19:00 ～ 20:30

会場：西舞鶴駅交流センター 第 2 会議室

主題：免疫血清研修会

副題：STD の最近の動向 ～HIV、梅毒を中心として～

講師所属：富士ビオ株式会社 学術サービス部

講師名：江川 孝則 先生

分類：専門—検体検査 20 点

共催等：

全体参加人数：15 人

京臨技会員参加人数：15 人

会員参加人数 人

仮会員参加人数 人

非会員参加人数 人

以下、講演内容など

今回は、免疫血清研修会として STD の最近の動向として、HIV、梅毒を中心に話していただきました。

内容は、HIV については、HIV と梅毒の重複感染について、HIV 感染症の診断法として日本エイズ学会が推奨しているフローチャートの説明、ウェスタンブロット判定基準、HIV 治療法などについて詳しく説明をしていただいた。

梅毒については、梅毒検査の特徴、TP 抗体検査法の説明、梅毒検査結果の解釈、HIV 重複感染による梅毒血清反応の特徴、梅毒治療法などについて詳しく説明していただいた。